



認知症サポーター養成講座のご案内



～認知症になっても安心して暮らし続けられる“三豊市”へ～

高齢化が進む今、85歳以上の4人に1人が認知症といわれています。しかし、「認知症のことはよく知らないのどうしてあげたらいいのかわからない」といった不安な声も多く聞かれます。

三豊市では、“認知症サポーター養成講座”の実施を通して、認知症の理解を深めるだけでなく、認知症の人に対しての「声かけ」「手助け」「見守り」の方法をより多くの人々が理解することで、誰もが安心して暮らし続けられるまちを目指しています。



受講料は**無料**

◆認知症サポーター養成講座とは？

- ・認知症について正しく理解することを目的とした講座です。
- ・町内会、学校、職場、仲間同士の集まりなどに講師を派遣し、認知症の人やその家族を地域や職域で温かく見守るサポーターになるための講座を開催します。
- ・実施場所は、自治会場や職場など希望する場所で実施することができます。



◆認知症サポーターになったら何か特別なことをするの？

- ・何かを特別にやってもらう決まりはありません。
- ・認知症について正しく理解し、自分のできる範囲で認知症の人やその家族を暖かく見守り、必要な時に声をかけたりそっと手をかしてあげる応援者となっていただきます。
- ・友人や家族など身近な人に学んだことを伝えたり、認知症の人やその家族の気持ちを理解することも応援のひとつです。

(厚生労働省ホームページもご参照ください)



◆講座の内容は？

時間は約60分～90分の講座です。

- ・認知症とは何か（原因や症状）
- ・認知症の人への対応方法
- ・認知症サポーターとしてできること

(受講者の年齢や特性に合わせて実施しますのでご相談ください)



◆講座は誰でも受けられるの？

市内在住の人、市内の事業所に通勤している人、市内の学校に通学している学生（小学5年生以上）など、おおむね10人以上のグループ

- ・地域で：自治会、町内会、老人クラブ、ふれあいいきいきサロン、各種団体
- ・職場で：高齢者と接する機会が多い職場。職種は問いません。
官公庁、金融機関、小売業、運送業（宅配、タクシー、バスなど）、各種組合
- ・学校で：小・中学校及び高等学校の生徒、教職員、PTAなど
- ・その他：趣味や友人同士の集まりなど



◆講師はどんな人がしているの？

・認知症についての正しい知識と具体的な接し方を市民に伝える「認知症キャラバンメイト」が担当します。



◆講座の様子



小学校での認知症サポーター養成講座の様子



認知症サポーターの証

「オレンジング」

※受講者全員にお渡しします